

第4回例会

一般質問から



新派清
会 藤 龍 也
関

第2期教育推進計画について

質問 第2期教育推進計画の取り組みと成果について伺う。

答弁 基本理念である「未来を拓くたきかわっ子の育成」・「誰もが学び、誰でも参加のできる環境づくり」を継続し、53の事業項目の検討を行いました。

さらに、教育委員会の権限に属する事務の外部評価会議を設置し、現状の課題などを明らかにしたうえで改善を図っています。

質問 心の教育推進事業として、どのような教育事業が行われているのか伺う。

答弁 いじめなど、子どもたちの問題行動の把握と早期発見・早期対応、未然防止のための情報共有を推進し、さらに、外部教育支援スタッフを積極的に活用しています。また、教育・いじめ相談24時間

電話などの相談窓口に取り組んでいます。

基礎学力の定着について

質問 学習習慣の定着を図るために民間教育機関からの人材活用を検討する考えについて伺う。

答弁 学校支援地域本部事業などを活用し、指導者の確保に努めています。さらに、学びサポーター、学生ボランティアによる学習サポートを得るなど、学習習慣の定着を図っています。民間教育機関を活用している自治体については、今後、その成果などを注視し、見極めていきたいと考えています。

外国語・国際理解教育について

質問 A L Tの活用実態と雇用計画について伺う。

答弁 小中学校で5人、滝川西高等学校で2人のA L Tを雇用しています。勤務条件、職務の内容、報酬額などは勤務上の規定に定められています。勤務実態として、報酬額などは勤務上の規定に定められています。勤務実態として、小学校高学年の英語授業にはおおむね100%、中学校の英語授業にはおおむね50%の割合でA L Tが参加しています。



新政会
安 樂 良 幸

ふるさと納税推進事業について

質問 平成29年度の現時点での寄付額と年度末の見通しについて伺う。

答弁 平成29年12月10日までの寄付件数は3、478件、寄付額は1億48万2千円となっており、昨年同期比では131件、寄付額で2、679万3千円プラスとなっています。また、今後の見通しについては、このまま推移した場合、年間目標の1億5千万円に到達または近づくものと考えます。

介護保険事業計画について

質問 平成29年度末で第6期介護保険事業計画の事業が終了し、30年度から新たに第7期計画の事業が開始されるが、新計画策定に当たって、現在の進捗状況と第6期計画との相違点について伺う。

答弁 第7期計画については、6月から市民会議で計画内容の審議を行っており、1月中をめどに、

市に答申される予定です。また、第6期計画と大きな変更はなく、介護予防の取り組みの推進や地域における支え合いの仕組みの整備、介護保険料増の抑制などの市民負担の軽減を優先課題として取り組んでいきます。

ソフトテニスコートの改修について

質問 本施設は、造成後40年が経過しており、コートおよび付帯設備の劣化が著しく、市民などの利用において問題が生じている。

できるだけ早い段階での改修が必要と思うが、市の考えを伺う。

答弁 造成以降コートの抜本的な改修は一切行われず40年が経過しており、改修の必要性・優先度が高い施設であると認識しています。財源確保も含め、市全体の政策の中で協議を進め、早期に実現できるように考えていきます。

質問 優先順位を上げて検討すべきと思うが、考えを伺う。

答弁 施設の悪化と優先順位が高いことは認識しています。改修事業実施に向け、具体的な検討をしていきたいと思っています。